

だい きしやう ふくしけいかく だい きしやう じ ふくしけいかく さくてい  
第7期障がい福祉計画・第3期障がい児福祉計画の策定に  
む とうじしゃだんたい ちょうさひよう  
向けた当事者団体ヒアリング調査票

ほんし げんざい れいわ ねんど れいわ ねんど けいかくきかん だい きしやう ふくしけいかく  
本市では現在、令和6年度から令和8年度を計画期間とする第7期障がい福祉計画

およ だい きしやう じ ふくしけいかく さくてい む さぎよう すす  
及び第3期障がい児福祉計画の策定に向けた作業を進めております。

つきましては、その一環として、しょう しゃ じ かんけいだんたいとう みな たい ほんし  
障がい者（児）関係団体等の皆さまに対し、本市

ふくししやく しょう ふくし とう たい いけんとう き  
の福祉施策や障がい福祉サービス等に対するご意見等をお聞きするため、ヒアリング

ちょうさ じっし  
調査を実施させていただきます。

たいへん いそが なか まこと きようしゆく ちょうさ しゅし りかい  
大変お忙しい中、誠に恐縮ではございますが、調査の趣旨をご理解いただき、

きょうりよく ねが もう あ  
ご協力いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

れいわ ねん ねん がつ すいたし  
令和5年(2023年)6月 吹田市

- 1 質問への回答は、次のアドレスまたは二次元バーコードからインターネットを通じてご回答いただくことも可能です。
- [https://enquete.cc/q/suita\\_c](https://enquete.cc/q/suita_c)
- 2 あてはまる選択肢を選ぶものや、記入欄に自由記述するものなどがあります。質問文をよく読んでお答えください。
- 3 本調査の目的以外で利用することはありませんので、できるだけ詳しくご記入ください。
- 4 原則、団体とりまとめの上、郵送、窓口提出、メールでの提出またはWebでの回答をお願いします。（調査票のデータが必要な場合は、下記の問い合わせ先にご連絡してください）
- 5 団体とりまとめに当たっては、以下の内容についてご承知ください。
- (1) 本調査票を貴団体の会員・関係者等の方に配布することは差し支えありません。
- (2) 本調査票の配布後、会員・関係者等の方が個別にWeb回答を行うことも差し支えありませんが、その場合は必ず「問1」で団体名の入力をしてもらうよう、貴団体から周知してください（団体の意見として集約する必要があるため）。
- (3) あくまで団体としてのご意見をいただきたいという趣旨ですので、貴団体の会員・関係者等の方以外に本調査票を配布することは避けてください。
- 6 その他、以下のことについてご留意ください。
- (1) ご意見の提出は任意です。必ず提出しなければならないというものではありません。ご意見がある場合に提出いただければ結構です。
- (2) ご回答が可能な項目のみ回答していただければ結構です。
- (3) ご意見に対する応答は致しませんので、あらかじめご了承ください。
- (4) その他、特別に配慮が必要な場合は、下記担当までご連絡ください。
- 7 お忙しいところ恐縮ですが、ご回答は7月7日(金)までをお願いいたします。



## 【問い合わせ先】

吹田市 障がい福祉室（計画担当） 瀬村、村島

電話：06-6384-1349（直通）

FAX：06-6385-1031

メール：keikaku-shogai@city.suita.osaka.jp

吹田市 子育て政策室（発達支援担当） 湊崎、藤田、越智

電話：06-6170-7224（直通）

FAX：06-6368-7349

メール：jidoushien@city.suita.osaka.jp

とい  
問1 はじめに<sup>き</sup>貴<sup>だんたい</sup>団<sup>だんたいめい</sup>体の<sup>か</sup>団体名をお書きください。

だんたいめい 団体名	
---------------	--

問2 <sup>く</sup>暮らし方を<sup>かた</sup>自分で<sup>じぶん</sup>選び、<sup>えら</sup>自由に<sup>じゆう</sup>暮らしていくためには、<sup>なに</sup>何が<sup>おも</sup>あればいいと思いますか。  
<sup>しょう</sup>障がい<sup>ふく</sup>福祉<sup>かん</sup>サービス<sup>ないよう</sup>に関する<sup>せいかつ</sup>内容<sup>かんきよう</sup>だけではなく、<sup>ふく</sup>生活<sup>けい</sup>環境<sup>きやう</sup>も<sup>こた</sup>含めて<sup>こた</sup>お答えください。  
<sup>げんざい</sup>（現在、<sup>かぞく</sup>家族<sup>しえん</sup>から<sup>う</sup>支援<sup>う</sup>を受けている方は、<sup>かた</sup>仮に<sup>かり</sup>家族<sup>かぞく</sup>から<sup>しえん</sup>支援<sup>う</sup>を受けられなくなった場合を思い浮かべて、<sup>きにゆう</sup>記入してください。）

This image shows a blank sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and extend across the width of the page. There is a solid vertical line on the left side, creating a margin. The paper appears to be from a notebook or a standard ruled document.

問3 障がい者相談支援センターを利用したことがありますか。(どちらか選ぶ)  
 (障がい者相談支援センターは、①内本町、②片山・岸部、③豊津・江坂・南吹田、④千里山・佐井寺、⑤亥の子谷、⑥千里ニュータウン、の6か所にある、地域での身近な相談支援・給付申請受付の窓口です)

1 はい

2 いいえ

問3-1 問3で「はい」と回答した方は、相談できてよかったこと、相談しなかったのにできなかったことは何かありますか。


問3-2 問3で「いいえ」と回答した方は、どうなれば利用してみようと思いますか。


問4 もし地震などの災害が起こった場合、どのようなことに不安を感じますか。


問5 その他、障がい児・者等が暮らしやすくなるために必要なことがあれば、記入してください。


調査にご協力いただきまして、誠にありがとうございました。